

福米東ふれあい学級

11月5日(木)、現地学習「瀬戸大橋の袂・港町下津井と倉敷美観地区」に出かけました。この日は11月にもかかわらず汗ばむほどの晴天で、車窓からの瀬戸内海・瀬戸大橋の眺めも楽しめました。



「塩田王」野崎家旧宅見学のあとは、下

津井たこ飯に舌鼓をうち、倉敷美観地区へ向かいました。美観地区ではボランティアガイドの説明を聞きながら散策をしました。改めて説明を受けての美観地区観光は勉強になりました。駆け足での見学に、「もう少し観たい」と、後ろ髪惹かれる思いで米子へと帰りました。



ペタンク大会結果

初めてグラウンドで開催いたしました。なかなか思い通りに動いてくれない玉に四苦八苦しながら、楽しく大会を終えました。

優勝 上場谷3区
準優勝 山地3区
三位 山地1区

27年度の球技大会はすべて終了いたしました。ご協力ありがとうございました



不審者に注意！！

皆さまのご協力を・・・

- ◇児童・生徒が帰宅する時間帯のジョギングや犬の散歩等は、“安全・安心パトロール”の効果を発揮します。
- ◇“おかしい、不審者？！”と思ったら直ぐに警察や学校に通報しましょう。
- 《不審者の特徴 年齢・年代、身長など体格、人相、服装、車のナンバーなど》



福米中学校のコーナー

心から安心して
誰もが楽しめる学校を
みんなで築こう



染めろ！自分達の色で！
～みんなで繋がり、会場中を米中カラーに～

10月30日～31日、福米中学校文化祭が米子産業体育館で盛大に開催されました。スローガンにあるように生徒たちの思いは、生徒と生徒が深く繋がること、さらに保護者・地域の方々、小学生たちみんなと繋がりたいという思いで準備をしてきました。そして会場中を美しい米中カラーに染め上げたいという思いでがんばりました。両日とも保護者の皆様をはじめたくさんの方々にご来場いただきました。そして自分たちが染め上げた色(高い価値のある展示や演技)を見ていただきました。この文化祭を通して、生徒たちはお互いの繋がりが深まったことや精一杯やりきった充実感を味わったようです。また、保護者の方をはじめ多くの方々に支えていただいたことも学びました。生徒たちは、この学びを今後の糧として努力をしてくれるものと信じています。

今年の文化祭では、見に来られた保護者、地域の方々、小学生と繋がりを広め、会場全体を米中カラーに染め上げ、大きな感動を味わうことができました。英語弁論や意見発表、劇、合唱などを真剣に見る、聞く姿勢など一人一人が熱心になれたから、大きな感動を味わうことができ、生徒会目標にも近づけたと思います。この行事は新執行部として初めての大きな行事で学校全体を動かすことの大変さを実感しました。私たちの課題は「周りをよく見てみんなに声をかける」ことが不十分だということです。「心から安心して誰もが楽しめる学校」にするために、私たちはこの課題を克服していく必要があります。文化祭を終え、大きな行事はありませんが、文化祭で深まった繋がりをこれからの生活に生かしていきたいです。(生徒会長)

意見発表ではみんなが勇気をもって発表をしていました。そして、たくさんの意見を聞いて大切なことを学ぶことができました。合唱では、練習中まとまらなかったり、うまく歌えなかったり、体調を崩してしまったりといろいろなことがありました。それでも本番ではクラスが一つになりグランプリをとることができました。(米子市中学校総合文化祭で)またみんなで歌うことができるととても楽しみです。学級劇ではミスばかりしてみんなに迷惑をかけてしまいましたが、みんな笑いながら許してくれました。これもまた、すてきな思い出になりました。このクラスでいられるのもあとわずかなので残りの時間を大切に過ごしていきたいと思います。(3年生徒)

【生徒の活躍】

先月行われた県民スポレク祭では、野球部が準優勝、バスケット女子が3位という好成績をあげました。個人では陸上の男子4×100mリレー、2年男子100mの1位をはじめ多くの上位入賞がありました。柔道でも軽量級、中量級で優勝、トランポリンでも2位という好成績でした。

その他、サッカー部が県リーグ優勝、高円宮杯県3位、陸上布勢スプリント男子リレー優勝など運動部が活躍しました。

文化面でも、県人権作文コンテスト奨励賞、税についての作文・習字でも会長賞、優秀賞、佳作、学校賞を受賞しました。また、中学生ポップコンテストでは県の最優秀賞を受賞しました。



福米東小学校のコーナー

福米東小学校からのお知らせ



【よくがんばった学習発表会】

11月8日(日)に、多くの保護者、地域の皆様の温かい応援のなかで学習発表会を行うことができましたことを感謝いたします。

今年度のスローガン「571人 心をついに届けよう 東っ子魂」のもと、子どもたちと先生たちが心をついに発表会当日まで努力を重ねてきました。当日の子どもたちの演技は、「すばらしい！」の一言でした。4日前の児童鑑賞日の演技もよかったのですが、さらに磨きをかけてきました。全力を尽くして演技を終えた後の子どもたちの晴れやかな表情は素敵でした。その姿に思わずこちらの胸も熱くなってしまう。どの学年の演出も工夫が凝らされており、観るものを舞台の世界に引き込んでいました。まさに笑いあり涙ありの学習発表会でした。学習発表会を通して東っ子は、また一つ成長したと強く感じています。

昨年から、福米中学校との歌声交流を行っています。10月30日の福米中学校の文化祭には本校4年生が、本校の学習発表会・児童鑑賞日には福米中2年生がそれぞれ参加し、歌声を披露していました。

【お世話になりました。】

チューリップ球根植え・フェスティバル・朝読書

11月17日(火)に、福米東更生保護女性会の皆様が、たくさんのチューリップの球根を持ってきてくださり、1年生の子どもたちと一緒に植えてくださいました。あいにくの天候のため、外での活動はできませんでしたが、室内で1年生は、いただいた球根を自分の植木鉢に丁寧に植えていきました。きれいな花が咲くのを楽しみにしながら毎日観察をしています。

11月15日(日)の福米東フェスティバルでは、「ミステリーゾーン」のおやじの会を始め、茶道教室や昔遊びなど、たくさんの地域の方にお世話になりました。どのブースも大賑わいで、たくさんの笑顔がはじけていました。

10月29日(木)、クラブ関東において「第9回 高橋松之助記念『朝の読書大賞』」贈呈式が行われました。日本中の小学校から本校1校だけが選ばれ、まさに日本一の表彰を受けました。これも一重に、スマイルママや図書館ボランティアなど、たくさんの地域の方々に長年お世話になった賜だと思っています。

地域の皆様の温かいお力添えに心より感謝申し上げます。

お知らせとお願い

冬の訪れとともに、日に日に日暮れが早くなります。学校では、どんな時でも、夕方5時までには帰宅するように指導しておりますが、地域での子どもたちの様子はいかがでしょうか。夕方遅くまで遊んでいる子どもを見かけられましたら、どうぞ、早く帰るように声をかけていただくようお願いいたします。

また防犯ブザーの所持についても指導しています。できるだけ所持することやきちんと鳴るように点検することなどを呼びかけています。ご家庭でも確認いただき、あつてはならないことですが、もしものときの備えとして準備しておきたいものです。